

朝鮮語教育研究会10周年記念大会
2009年09月06日(日)
(於東京大学)

Presentation活動を用いた 能動性発揮の学習支援

九州大学大学院・准教授
曹 美 庚

目 次

- 1 はじめに; 大学における第二外国語授業の現状
- 2 Presentation授業導入の狙い;
外国語教育手法の改善と教養教育質向上の追求
- 3 Presentation授業の概要
- 4 Presentationクラスのための学習補助
- 5 Presentationの質向上のための仕掛け
- 6 Presentationクラスの授業評価と波及効果
- 7 今後の展望; ICT活用と第二外国語授業の展望
- 8 参考文献と学習サイト
- 9 実録DVD

1. はじめに; 大学の第二外国語授業の現状

- 一般教養講義科目: 講義を聞いて知識を得る(既存知識所有)
 - **第二外国語科目: 授業ではじめて知識を得る**
練習によって技能を習得(多数の時間要)
※1つの外国語習得には、1,000~2,000時間の学習が必要
- 世界は(特にEU)、「ヨーロッパ(言語年2001)」「エラスムス」「2008年欧州異文化間対話年」
⇒日本は2001年『英語が使える日本人』から英語一極化
- 現在九大の第二外国語の授業は
■ 90分×週2回×年30週×1(1.5)年間 =90(135)時間

少なすぎる!! 世界的な流れとは逆行
But, 学生の韓国語への期待値は高い

2. 狙い; 外国語教育手法の改善と質向上追求

- 学術目的のコミュニカティブ教育
(Shakespeareはいや。現場機能性のコミュニカティブ教育。大学は駅前語学塾では×)
- Active-Learningの追求
(知識伝達と受容の受動的教育ではなく、学生自らが問題発見・資料調べ・意思決定・準備・発表できる、能動性発揮が可能な参加型授業、双方向型授業)
- 学習意欲を向上させる高次な学習活動
(学生の興味や求めに応じた学習内容、動機付け、発表内容に必要な助言をする)
- Critical-Thinkingの涵養
(IT発達で氾濫する情報から、如何に情報収集・判断し、根拠ある情報で議論可能か)
- 情報発信型
(個々人が情報発信元である現状、Critical-Thinkingに基づく情報発信は可能か)



3. Presentation授業の概要

- 3-1. Presentation授業の学生層
- 3-2. Presentation授業のスケジュール
- 3-3. Presentationスケジュールの詳細;
テーマの決定と発表順の決定
- 3-4. 前半の授業(1回目分)の流れ
- 3-5. 後半の発表授業(1回目分)の流れ
- 3-6. 能動的学習のための
Presentation授業運営の基本方針

3-1. Presentation授業の学生層

- 2年生32名
- 5コマ目の履修者の授業
(90分×週2×1年間30週 =90H学習した学生)
- 専攻者なし(朝鮮史等関連専攻者もなし)
- 学生から求められるもの
 - ①在学中や就職後、必要になったとき、
簡単な文章の作成や読解、スピーチ可能
 - ②就職時の面接で、簡単なスピーチ可能
(英語以外の語学能力と文化能力としての差別化)

3-2. Presentation授業のスケジュール

1	Orientation、Presentationとは、	8	発表6人、全体議論
2	リスニング(物語、小テ)、 資料調べ、作文	9	リスニング(物語、小テ)、 発表5人、全体議論
3	リスニング(物語、小テ)、 資料調べ、作文	10	リスニング(物語、小テ)、 発表5人、全体議論
4	リスニング(物語、小テ)、 資料調べ、作文	11	リスニング(物語、小テ)、 発表5人、全体議論
5	1次、テーマを話し合う	12	リスニング(物語、小テ)、 発表5人、全体議論
6	リスニング(物語、小テ)、 資料調べ、作文	13	発表6人、全体議論
7	発表順とテーマ確定	14	韓国文化全体に関する質疑応答・授業全体に対する感想

3-3. Presentationスケジュールの詳細:

テーマの決定と発表順の決定

- 1回目: Orientation(授業進行や関連利用サイト提供)、Presentationとは?
自己プロジェクトの決め方(伝達内容)、資料提示法(見せ方)、話し方(発音、声の大きさ、速度)、アイコンタクト、議論・説得、質疑応答、各種表現集提供(発表、司会、質問)、Web辞書
- 2回目~6回目まで、自律的な資料調べ
- 5回目の授業で、重複に対する全体の調整
各自興味を持って調べている分野について、簡単な紹介をし、重複するものについては、話し合いで調査角度を変えた。
- 7回目で、テーマ確定、
発表日(日)や発表順(ジャンケン)を決めた。

3-4. 前半の授業(1回目分)の流れ

- 学習補助: リスニング練習とリスニング・テスト (45分)
 - ・イソップ物語リスニング(動画付き、2回以上10分)
 - ・復習リスニング(動画付き、2種以上15分)
 - ・検定試験問題級リスニングテスト(20分)
- 自己管理: 興味分野、文化資料(公式サイト)調べ (20分)
 - ・本人興味本位(教師は補助のみ)
- 学習助言: 作文・スピーチ等の基本パターン練習 (25分)
 - ・作文・スピーチの基本パターン配布
 - ・ICTの活用
 - ・タイピング、Web辞書
 - ・作文チェック、発音チェック(要望ある場合のみ)

3-5. 後半の発表授業(1回目分)の流れ

- リスニング練習とリスニング・テスト (15分)
 - ・イソップ物語
 - ・小テスト
- Presentation (5人 * 10分 = 50分) 約60分
(発表は韓国語、質疑応答も韓国語)
- 全体の質疑応答やコメント等; (15分)
 - ・発表内容確認や異文化理解促進面を考慮した議論
(ここでは、主に日本語使用)

3-6. 能動的学習のための Presentation授業運営の基本方針

- 本人興味分野を検索・資料収集、作文、プレゼンする
(参考サイト、作文パターン、発音チェック、リスニング補助)
- 700-1000字ほどの原稿作成(起承転結式)
- 12以上-24枚までのスライド作成、資料配布
- 5分以上の発表(8-9分が目安、4分質疑応答: **基本韓国語**、時に日本語)
- 全体の質疑応答(授業理解や異文化理解のための質疑応答、**主日本語**)
- 各自2回-3回以上の質問(32名 * 2回)を義務化
- 参加者全員が、発表者、司会者、タイムキーパー、マイカーの役割を経験する参加型
- 発表者や司会者などは前列着席; 全体シンポジウム式
- 映像撮影、資料公開展示
- 学生による相互評価を導入

4. Presentationクラスの学習補助

- 4-1. Presentationのリスニング・サポート
- 4-2. 外部動画リスニング・サイト提供
- 4-3. 動画の復習リスニング・サイト提供
- 4-4. 学習補助&確認 リスニング・テスト
- 4-5. 学習補助: 文法確認のサポート
- 4-6. 辞書や学習履歴単語帳サポート
- 4-7. プレゼンの発表作文パターンのサポート

4-1. Presentationのリスニング補助

自作教材や外部教材提供
<イノッブ物語等>

4-2. 外部動画リスニングサイト提供

教師が選別し、
レベルに合わせて提供 約3分

4-3.

1年次用テキストの本文やリスニング専用
部分の復習のリスニングサイト提供

リスニング・テストでは
<韓国語能力検定問題
レベル初級・2・3級>

4-4. 学習補助;リスニング・テスト

制限時間
小テストは5分、テストは15-25分

ID	ID	URL	Title	種類	難易	長さ	制限時間	検定	検定			
10001	15	1	2009-09-28 12:47:28	韓国テストO&A①	公開	1	1	1	2	5	100	2
10002	44	1	2009-09-19 12:27:01	韓国テストO&A②	公開	1	1	1	1	5	100	2
10003	38	1	2009-09-04 17:03:01	3ヶ月生2	公開	2	3	1	5	25	100	2
10004	32	1	2009-09-25 19:47:49	1-練習習小テスト	公開	1	1	1	2	5	100	2
10005	31	1	2009-09-26 18:08:24	3ヶ月生3	公開	1	1	1	5	20	100	2
10006	27	1	2009-09-22 9:29:07	1-練習習小テスト	公開	1	1	1	1	5	100	2
10007	26	1	2009-09-22 9:29:07	3ヶ月生2	公開	1	1	1	5	15	100	2
10008	23	1	2009-09-14 12:08:07	1-練習習小テスト	公開	1	1	1	3	5	100	2
10009	20	1	2009-09-14 12:08:02	3ヶ月生3	公開	1	1	1	5	15	100	2
10010	12	1	2009-09-14 12:07:28	3ヶ月生2	公開	2	1	1	3	20	100	2

4-5. 学習補助;文法確認のサポート

音声付き
音声付き
採点付き

4-6.辞書や学習履歴単語帳サポート

Webを読みながら辞書調べ、
学習者個人の履歴単語帳作成

単語帳は、データベース上に記録、
学習履歴による添削可能な自己辞書、
エクセルにダウンロードも可能
単語は音声付、
+で拡張意味・解説・例文(和訳付)・写真付き

4-7.プレゼンの発表作文パターンをサポート

5. Presentationクラスの質向上の仕掛け

- 5-1. Presentation発表順とタイトル
- 5-2. Presentationの質向上の仕掛け①
- 5-3. Presentationの質向上の仕掛け②
- 5-4. Presentationの質向上の仕掛け③
- 5-5. Presentationの質向上の仕掛け④
- 5-6. Presentation学生の配布資料の例
- 5-7. Presentationの質向上仕掛けの成果

5-1. Presentation発表順とタイトル

実際に壁面に貼り付け

発表順	発表者	発表テーマ	発表者所属	発表テーマ	発表者所属
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

5-2. Presentationの質向上の仕掛け①

黒板に発表テーマや発表順を貼り、学会発表の晴れ舞台を演出

実際に黒板に貼り付け

発表順	発表者	発表テーマ	発表者所属
1	...	요리의 재료	料理の材料
2	...	과자의 레시피	お菓子のレシピ
3	...	대학입시 수능시험	大学入試 センター試験
4	...	한국의 설	韓国のお正月
5	...	세계유산 수원화성	世界遺産(濟州島と水原)

5-3. Presentationの質向上の仕掛け②

司会者、タイムキーパー、質問補助マイクの経験や
2回以上質問の義務

5-4. Presentationの質向上の仕掛け③

教室の後ろ壁に、発表資料を公開展示

1年生参観参考用
他クラスへの公開
公開授業参観可

5-5. Presentationの質向上の仕掛け④

学生による相互評価制を導入した⇒先生の評価より厳しかった

2009年前編 韓国語Ⅱ(金4)1403
PO(presentation & oral communication)授業 担当: 曹美庚 発表日: 6月 12日
評議会: 李韓福 評議者: 金新

発表者名

学生の相互評価記録実例

発表者名	発表内容	発表時間	発表場所	発表日時	発表者	評議者	評価	コメント
이민호	한국 문화 소개	10:00	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	내용이 풍부하고 흥미로운 주제였다.
김민준	한국 문화 소개	10:10	101호	6월 12일	김민준	이민호	4.0	발표가 너무 조용했다.
김민준	한국 문화 소개	10:20	101호	6월 12일	김민준	이민호	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	10:30	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	10:40	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	10:50	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	11:00	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	11:10	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	11:20	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	11:30	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	11:40	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	11:50	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.
이민호	한국 문화 소개	12:00	101호	6월 12일	이민호	김민준	4.5	발표가 매우 훌륭했다.

5-6. Presentation 학생의配布資料の例

5-7. Presentationの質向上仕掛けの成果

- 全てのプレゼン資料を公開展示し、閲覧可能にした
- 相互評価制の導入
 - ↓
 - 学習の意欲や動機付けがアップ・批判的眼目
相互の総合学習力アップ
- 後輩(1年生)からの関心度アップ(文化側面の間接体験)
- 他クラスからの関心度アップ ⇒ 全学模範の授業参観、
多言語版の「プレゼンコンテストを活用した外国語教育」で
EEP (Enhanced Education Program) 資金獲得
- ↓
- 学生達の達成感増加へつながった
- 第二外国語学習の自信アップ
- 文化コミュニティの形成 (同一興味分野の集まり活性化、
G30 留学生コミュニティ交流)

6. Presentationクラスの授業評価と効果

- 6-1. Presentation授業の全体様子
- 6-2. Presentation授業の参加学生の感想
- 6-4. Presentation授業に対する評価
- 6-5. Presentation授業による波及効果

6-1. Presentation授業の全体様子

最後に収録DVDで確認できる

総合議論の
コメンテーター

発表者

評審を引いている

6-2. Presentation授業の学生感想

- ①苦手意識があったが、全員のプレゼン形式による授業で、**韓国について色々知ることができ、楽しかった。**
- ②プレゼンを通して、色んな情報が得られて、とてもタメになった。
- ③他学生のプレゼンより、韓国文化に関する**多量な情報を得ることができた。**
- ④自分で調べて発表し、他の人の発表を聞くことで、より詳しく、**より多様なことが勉強になった。**
- ⑤最初は、第2外国語でプレゼン可能かと心配だったが、ツール利用法や今後の使用可能性が分かってよかった。
- ⑥読む・書く・聞く・話すの4機能に加えて、**ICTの活用や司会者等参加型授業で総合学習になった。**
- ⑦webテストは、すごい役に立ちました。
- ⑧イソップ物語のリスニングはとてもいいアイデアだ
- ⑨韓国語でイソップ物語をリスニングすることができて、よかった。
- ⑩プレゼン資料の作成で韓国語**文章作成に自信**がついた。
- ⑪相互評価や議論により、**批判的観点が養えた。**
- ⑫資料展示や相互評価により、**自己発表改善**に役立った
- ⑬自分で調べて発表する**能動的な学習**ができた。
- ⑭発表の仕方、まとめ方など、総合的に勉強になりました。

6-4. Presentation授業に対する評価

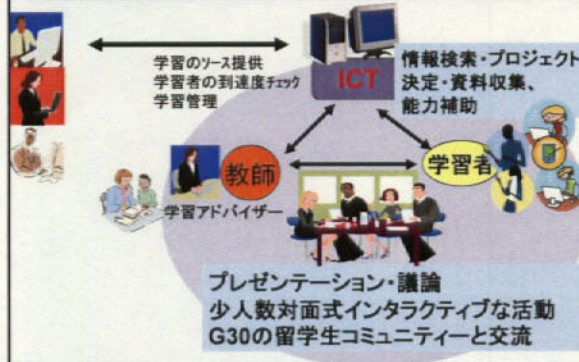
このプレゼン授業でどんなことが勉強になりましたか(複数回答可, N=28名)



6-5. Presentation授業による波及効果

- 外国語スキルのみならず、**多量な異文化知識を吸収**
- 情報収集やプロジェクト組み立てなど**能動的な学習活動**
- 語学面:
 - ①外国語(英語)での**学術プレゼンの経験**となる
 - ②文法とオーラルの**総体的な学習**が可能
- 異文化面:
 - ①**多様な文化知識の吸収**が可能
自己興味以外に約30テーマ吸収 一多様性配慮の世界観構築
 - ②自文化との比較により、**自己相対化**が可能
- 社会面:役割体験が可能
- 能動性:情報発信と議論可能な**Active-Learning**として**定着**可能
- **他教養科目**や第2外国語への**能動的学習の導入可能性**

7. ICT活用と第二外国語授業の展望



8. 参考文献と学習サイト

- ※ この発表は、EEP (Enhanced Education Program) による実績の一部である。
 ※ WebOCMは教育機関に無償提供しています。WebOCMの導入・講習についてはご協議下さい。
- 杉浦隆介・綿田行博・竹原暁子・夏島康典5人(2007)、「外国語eラーニングシステムとしてのWebOCM」(LEA第47回全国研究大会発表論文集)外国語教育メテア学会 pp.226-231.
 - 夏島康典・李相燦(2006)、「韓国語学習者のためのWeb授業の構築」『e-Learning教育研究』e-Learning教育学会、Vol.2, pp.63-73.
 - 夏島康典(2008)、「e-Learningシステムを活用した自律学習環境づくりの試み-韓国語教育における実践を中心に」『大学教育』九州大学高等教育開発推進センター、Vol.14, pp.43-59.
 - 夏島康典(2009)、「ICTとポートフォリオを用いた自律学習」『外国語教育の文脈化-国際研究集会2009』pp.34-40.
- これらは、専任増原先生の関連サイトです。
 ①オンラインで韓国語講座: キャンパス韓国語 (ID=kyushu, PASS=kyushu123).
http://www.kyushu-u.ac.jp/~kyushu_korcan/
- ②『キャンパス韓国語 対訳確認問題』
<http://japanese.net/korcan/materials/kaishimondai/>
- ③『韓国語の発音ビデオ一覧』
<http://japanese.net/korcan/materials/introindex/introindex.htm>
- ④『キャンパス韓国語 本文ビデオ』
<http://webocm.gnet.kyushu-u.ac.jp/korcan/campusvideo/>
- ⑤『キャンパス韓国語 リスニングビデオ』
<http://www.japanese.net/korcan/materials/campusvideo/index2.htm>
- ⑥『韓国語学習者用Web辞書』→ これは、原形・バージョン(クリックDOではない) (クリックDOで辞書を引きたいには、WebOCMが必要)
<http://www11.tkk.cnc.osaka-u.ac.jp/1103/DO/ClickDo/ClickDo.asp>
- ⑦『韓国語の正しい書き順と発音ビデオ』
<http://webocm.gnet.kyushu-u.ac.jp/4/4/video/hangeul.htm>

御清聴有難うございました。

